

夏期における山岳遭難が多発

岐阜県内における山岳遭難の発生件数及び遭難者数は増加傾向にあり、令和4年は

発生件数 129件 (前年比+36件)

遭難者 141人 (前年比+34人)

と増加し、過去10年間で最多となりました。

月別で見ると8月の発生件数が最も多く23件(前年比+11件)で、全体の17.8%を占めています。

山岳遭難を防止するため、登山する際には次の点に気を付けてください。

- ・無理のない登山計画の作成及び届出
- ・家族友人等と登山計画の共有
- ・山小屋・テント場の営業確認、事前予約の徹底
- ・熱中症予防のため、こまめな水分補給と行動食の摂取
- ・急激な天候変化に備えた装備と、登山アプリの活用
- ・ゴミの持ち帰り



～登山届の提出方法～

- ・登山届ポストへの投函
 - ・提出機関への郵送、FAX、メール等
- ※右のQRコードからでも届出可能です。

コンパス



YAMAP



北部のまもり

令和5年8月号

多治見北部交番

小島 弘嗣

0572-27-8555

自転車の盗難被害多発

今年に入り、自転車の盗難被害が多発しています。

6月30日現在、多治見警察署管内で45件、多治見市内で16件、多治見北部管内で4件、自転車の盗難が発生しています。

多治見市内の発生場所別ではアパートやマンションの駐輪場が約4割と駅前駐輪場が約3割を占めています。

多治見市内で発生した自転車盗難のうち、半数以上が無施錠の状態です。

自転車の盗難被害にあわないために

- 少しの時間でも自転車から離れる際は鍵をかける
- 自宅敷地内であっても必ず鍵をかける
- 基本施錠のほかにワイヤー錠やU字ロック等を活用してツーロックする
- 防犯登録をする

ようにしましょう。

何かありましたら多治見警察署又は多治見北部交番まで連絡してください。

